

ご挨拶

川崎市ラグビースクール（以下、KCRS）には親の会があるのですが、他のスクールにはないという話をよく聞きます。けれども、より詳しく聞いてみると、どのスクールにも保護者によるサポートは常にあるとあって、どれだけ組織化されているかといった程度の違いのようです。

私見ではありますが、親の会の役割は大きく2つあると考えています。ひとつは、スクールの運営をサポートすることです。他のラグビースクールもそうなのですが、KCRSはコーチのみなさまのボランティアによって成り立っています。子どもたちがラグビーを楽しめるように、保護者の側でもある程度のボランティアがどうしても必要となってきます。その際、スクールとは独立した予算を持っているというのは、他のラグビースクールにはないKCRS親の会の特徴かもしれません。親の会からもスクールに対して独自予算を用いた支援方法について提案をさせてもらっていますが、その提案のほとんどは、各学年の会員のみなさまからいただいたご意見が発端となっています。

もうひとつの役割は、親の会の会員同士の交流を図ることです。前述のように親の会としてスクールの運営サポートを行っていくためには、会員同士でコミュニケーションが取れていて、かつ調整されている必要があります。幼稚園や学校と同様に、あるいはそれ以上に「〇〇ちゃんママ」「〇〇くんパパ」というような形で互いに保護者同士の顔と名前が一致していることは、とても大切なことだと感じています。こういった交流を通じて、みんなで子どもたちを見守っていけるような環境を作ることができればよいと思います。

さて、コロナ禍はまだ続いており、けっして楽観できない状況です。これまでも会員のみなさまには、受付（手指消毒）サポートなどで多大なご支援をいただきました。本年度は、状況が許すのであれば、八ヶ岳キャンプ、孺恋合宿、菅平ジャンボリーといった各種の夏のイベントの開催も期待されています。その際には、より一層のご支援をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いたします。

2022年4月3日

親の会会長 山下勝